

政策シート

政策名
04 市民主体のまちづくりを支える広聴広報の好循環

予算費目名
01 広聴広報費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野
07 地方自治・都市経営

理想の姿 (30年後)	◆協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した 基礎自治体になっている。
政策の柱 (10年後)	◆協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されてい る。 ◆公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

基本政策
01 市民と共に未来をつかむ都市経営

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

市民との情報の共有化を進め、市民から理解と共感が得られる市政を実現する。

(3) 関連するSDGsのゴール

⑩不平等	⑯平和								
------	-----	--	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	210,379	259,744	203,430	192,429	190,600	188,773
決算	197,420	243,503	188,478	184,379	181,737	179,505
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	147,000	149,800	141,400	138,600	145,040	145,600
年間経費(決算+A+B)	344,420	393,303	329,878	322,979	326,777	325,105

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
必要な行政情報が提供されている(満足度)	%	目標	32	32	34	36	38	40
		実績	26.8	28.7	28.8	30.5	31.1	32.8
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 当年度(2024年度)政策評価

(1) 当年度(2024年度)実施内容

市民との情報の共有化を進め、市民から理解と共感が得られる市政を実現する。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	遅れている
市政情報を必要とする市民に対し、必要なときに必要な形で分かりやすく伝えていくことが重要であることから、さまざまな媒体を活用した情報発信をしている。2024(令和6)年度は、必要な行政情報が提供されていると感じる満足度が前年度よりも増加したが、引き続き、さまざまな媒体を活用し、ターゲットに応じた情報発信及び媒体の認知度向上に努める。 また、オープンデータの提供データ数は、目標値を達成した。今後も地域課題の解決や地域の魅力向上を図るための手段として、オープンデータの推進を図っていく。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	市政広報事業	－	○		224,492	159,297	8.3			4.5	
2	オープンデータプラットフォーム・ホームページ運用事業	○	○		13,564	10,433	0.3			0.4	
3	広聴事業	－	○		75,433	10,609	6.9			7.0	
4	広聴広報デジタル運営経費	－	－		6,366	6,424					
5	広聴広報運営経費(一般諸経費のみ)	－	－		5,250	2,010				0.1	
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					325,105	188,773	15.5			12.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 07	基本政策 01	政策 04	予算費目 01	所属コード 000419000	事業 01	(担当課) 広聴広報課	(責任者) 井川 宜彦	(基準日) 2025.7.1

事業シート

(事業名) 01 市政広報事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

市が取り組む施策や行政サービスを市民に正しく分かりやすく伝え、市民の市政に対する理解・協力・参画を得るとともに、市民協働を促進する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1952	-	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

									⑩不平等
					⑯平和				
事業とゴールの 関連性	・市が発信する情報は、国籍や年齢、障害の有無などに関係なく、誰しも平等に見たり聞いたりすることができるものでなければならない。 ・また、発信した情報について、常に説明責任を果たすことができる組織でなければならない。								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	202,585	184,960	161,786	166,497	165,000	159,297
	決算	191,007	172,016	153,616	157,100	157,918	153,792
	国・県支出	3,139	2,439	2,725	2,761	2,800	2,684
	市債						
	その他	187	165	113	95	104	86
	一般財源	187,681	169,441	150,778	154,244	155,014	151,022
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		74,200	72,240	71,820	71,820	75,880	70,700
人工	正規	8.6	8.0	8.3	8.3	8.8	8.3
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	5.0	5.8	4.9	4.9	5.1	4.5
年間経費(決算+A+B)		265,207	244,256	225,436	228,920	233,798	224,492

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
必要な行政情報が提供されている(満足度) (%)		目標	32	32	34	36	38	40
		実績	26.8	28.7	28.8	30.5	31.1	32.8
オープンデータ提供件数(件)		目標	260	270	280	300	340	390
		実績	261	281	297	326	364	390
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	07	01	04	01	000419000	01	広聴広報課	井川 宜彦	2025.7.1

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

- ・市の施策、制度及びお知らせなどの情報を市民に提供するため、広報はままつ、広報はままつ点字版・音声版、広報はままつ外国語版(ポルトガル語、英語)、やさしい日本語版を毎月発行した。
- ・広報はままつ専用アプリ及びウェブページを運用し、スマートフォンなどへの配信サービスを行った。
- ・ポスターやチラシ、パンフレット等を作成する事業課に対し、希望に応じてプロのデザイナーによるデザインや広報ツールに関するアドバイスを実施した(広報デザイナーコンサルティング事業)。
- ・テレビ、ラジオなどのマスメディアに加え、インターネットやSNSを活用し、市政情報を正確、迅速かつ広範囲に発信した。
- ・オープンデータの推進により、民間の知恵と技術の活用による市民サービスの向上や行政の透明化、新たなサービスやビジネスの創出に繋がった。

5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・必要な行政情報が提供されている(満足度)については32.8%の結果となり、前年度より上昇したが、目標値には到達しなかった。
- ・オープンデータの提供数は390データとなり、目標値に到達した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

市民の市政情報の入手手段が多様化している。

6 事業の見直し (Action)

(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・職員が出演し市政情報を発信するラジオ番組をK-mixでも新たに行い、より多くのチャンネルで市政情報をタイムリーに発信できるようにした。

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・民間の広報媒体も活用し、メディアミックスで市民に伝わりやすい市政情報の発信を行う。

事業シート (事業名) 02 オープンデータプラットフォーム・ホームページ運用事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

市民が日常利用する多様なデジタルデバイスやツールに対応したサービス提供の充実を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2020	-	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	○	(施策)	Ⅲ-5(1)ア					

(4) 関連するSDGsのゴール

					⑩平和			⑩不平等
					⑩平和			
事業とゴールの 関連性	・市が発信する情報は、国籍や年齢、障害の有無などに関係なく、誰しも平等に見たり聞いたりすることができるものでなければならない。 ・また、発信した情報について、常に説明責任を果たすことができる組織でなければならない。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算		60,912	12,208	10,440	10,400	10,433
	決算		60,690	12,129	10,361	10,291	10,344
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源		60,690	12,129	10,361	10,291	10,344
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)			4,760	2,380	2,380	3,780	3,220
人工	正規		0.6	0.3	0.3	0.3	0.3
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)		0.2	0.1	0.1	0.6	0.4
年間経費(決算+A+B)			65,450	14,509	12,741	14,071	13,564

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
オープンデータ提供件数(件)		目標	260	270	280	300	340	390
		実績	261	281	297	326	364	390
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	07	01	04	01	000419000	02	広聴広報課	井川 宜彦	2025.7.1

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

- ・2021(令和3)年度から運用を開始したオープンデータプラットフォームを通じて、オープンデータの蓄積・公開、LINEチャットボットによる市民からの問い合わせ対応などを効率的に実施した。
- ・ホームページ管理システム「CMS」により市公式ホームページを運用し、市政情報を発信した。

5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・オープンデータプラットフォーム及び市公式ホームページを活用し、市民に対して効率的に市政情報を発信した。
- ・オープンデータの提供数は390データとなり、目標値に達した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

市民が日常利用するデジタルデバイスやツールが多様化している。

6 事業の見直し (Action)

(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・オープンデータプラットフォーム及び市公式ホームページを活用し、市民に対して効率的に市政情報を発信した。
- ・オープンデータ化を推進することでオープンデータプラットフォームの機能強化を図るとともに、多様な媒体と連携をすることで一元的な情報配信体制を整えた。

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・引き続きオープンデータプラットフォーム及び市公式ホームページを活用し、市民に対して効率的に市政情報を発信する。

事業シート (事業名) 03 広聴事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

市民の参画と協働によるまちづくりを進めるため、広く市民の声を聴くとともに、市政運営の参考とする。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1963	-	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

					⑩平和				
事業とゴールの 関連性	・広聴事業を通し、広く市民の声を聴き、市民ニーズを市政に反映させることで、透明性の高い行政運営につなげる。								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	5,855	11,656	11,248	5,247	6,340	10,609
	決算	4,760	9,519	10,541	4,309	5,419	7,533
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	4,760	9,519	10,541	4,309	5,419	7,533
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		68,740	68,740	63,140	60,900	61,600	67,900
人工	正規	5.9	5.9	5.9	5.9	5.6	6.9
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	9.8	9.8	7.8	7.0	8.0	7.0
年間経費(決算+A+B)		73,500	78,259	73,681	65,209	67,019	75,433

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
広聴集会の参加者アンケートによる満足度 (%)		目標	95	95	95	95	95	95
		実績	94.9	91.7	93.3	96.6	94.0	95.4
市民コールセンターの一次対応率(%)		目標	100	100	100	100	100	100
		実績	99.7	99.8	99.8	99.8	99.8	99.9
講演会実施高校数(校)		目標	15	13	13	13	5	7
		実績	8	6	10	6	3	3
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	07	01	04	01	000419000	03	広聴広報課	井川 宜彦	2025.7.1

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

- ・市民からのメールや投書によるご意見、ご要望等を常時受け付けた。寄せられた意見、要望などは「市民の声システム」にて一元管理し、全庁的な情報の共有化を図った。
- ・市長との対話形式による意見交換の場として、広聴集会「市長と話そう」、「まちを元気に！出張市長室」を開催した。また「浜松市政を語る会」を開催し、市民に市政報告を行った。
- ・若い世代の声や斬新なアイデアを聴き、これからの市政の参考とするため、中学生広聴事業「中学生未来議会」を開催した。
- ・市内に住む若年層の市政に対する関心・ニーズや、市内の大学に通う学生の考え方や意向等を把握し、今後の施策に活かしていくため「若年層アンケート調査」及び「大学生アンケート調査」を行った。
- ・市民の市政への参画機会の拡充を図るため、市の条例や計画などを策定する際、案の段階から市民に公表し、市民からのご意見、ご要望などを伺いながら最終案を策定していくパブリック・コメント制度を運用した。
- ・調査広聴として、市政への意見、要望、満足度や社会情勢の変化に伴う市民意識を調査する市民アンケート調査及び広聴モニターアンケート調査を行った。
- ・市民からの電話による問合せに答えたり、所管する担当課を的確に案内したりする「市民コールセンター」を運用した。
- ・若者が進学等のために本市を離れても再び浜松へ戻ってきてもらえるよう、市長自らが「浜松の良さ」や「浜松の誇り」を直接高校生に伝える「市長の『我がまち大好き』講演会」を開催した。



5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・広聴集会として「市長と話そう」を5回、「まちを元気に！出張市長室」を11回、「浜松市政を語る会」を3回開催した。また、「中学生未来議会」の事前学習会及び全体会を開催した。参加者の満足度(95.4%)は目標値(95%)を上回った。
- ・市民コールセンターの一次対応率(99.9%)は、目標値(100%)を若干下回った。
- ・「市長の『我がまち大好き』講演会」は3校での開催となった。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・市民の意見(声)が多様化・複雑化している。



6 事業の見直し (Action)

(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人費

- ・kintone「市長へのご意見箱」「要望書・各課受付の市民の声」アプリの運用開始により、効率的な業務の定着を図った。
- ・本市の将来を担う若年層の市政に対する意見やニーズ等を把握し、若年層の人口流出を抑制する方策等に生かすとともに、市政への参加意識醸成に繋げるため、若年層アンケート調査を新たに実施した。
- ・市内の大学に通う学生の考え方や意向等を把握し、就職等を契機とした人口流出の抑制など今後の施策に生かすため、大学生アンケート調査を実施した。

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人費

- ・若年層を対象としたアンケート調査を継続的に実施し、本市の将来を担う若年層の市政に対する意見やニーズ等を把握し、若年層の人口流出を抑制する方策等に生かすとともに、市政への参加意識醸成に繋げる。
- ・次代を担う中学生に市政への関心を深めてもらうとともに、若い世代の声や斬新なアイデアを今後の市政の参考とするため、中学生広聴事業を引き続き実施する。開催にあたり、参加するより多くの生徒が発言できるよう内容等の見直しを行う。

(管理番号)									
2024年度	分野 07	基本政策 01	政策 04	予算費目 01	所属コード 000419000	事業 04	(担当課) 広聴広報課	(責任者) 井川 宜彦	(基準日) 2025.7.1

事業シート

(事業名) 04 広聴広報デジタル運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

広聴広報課のデジタル関連事業に要する経費を執行する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2021	—	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			10,810	8,279	6,867	6,424
	決算			10,716	8,132	6,785	6,366
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源			10,716	8,132	6,785	6,366
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)							
人工	正規						
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(決算+A+B)				10,716	8,132	6,785	6,366

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)



(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

事業シート

(事業名) 05 広聴広報運営経費(一般諸経費のみ)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	1,939	2,216	7,378	1,966	1,993	2,010
	決算	1,653	1,278	1,476	4,477	1,324	1,470
	国・県支出			205	2,962		
	市債						
	その他						
	一般財源	1,653	1,278	1,271	1,515	1,324	1,470
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		4,060	4,060	4,060	3,500	3,780	3,780
人工	正規	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.2	0.2	0.2		0.1	0.1
年間経費(決算+A+B)		5,713	5,338	5,536	7,977	5,104	5,250

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)



(1)事業の成果と課題

指標の達成度

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)



(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工